

分野	科目名	配当年次	開講期	
専門分野	暮らしを支える看護技術	2年次	後期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1単位 (30時間)	10時間	滝川市立病院 看護師	有	
		滝川市立病院 訪問看護師	有	
	20時間	元訪問看護ステーション 保健師	有	
授業の概要	人々の暮らしの場で、療養者と家族・介護者の持てる力を把握し、生活する環境を広い視点でアセスメントすることの重要性を学ぶ。また、限られた訪問時間の中で看護を行うために、先を見通した看護を実践する方法を学ぶ。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域・在宅で求められる日常生活援助技術について理解する。 2. 地域・在宅で行われる医療技術とそれに伴う看護について理解する。 			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	訪問看護の内容、コミュニケーション技術	講義	滝川市立病院
	2	療養環境のアセスメントと調整	講義	〃
	3	在宅看護技術（活動・休息、食生活）	講義・演習	〃
	4	在宅看護技術（排泄、清潔）	講義	〃
	5	在宅看護技術（褥瘡予防とケア）	講義	〃
	6	訪問看護の特徴、事例を通して実際を知る	講義	保健師
	7	在宅におけるフィジカルアセスメント	講義	〃
	8	在宅における服薬管理	講義	〃
	9	地域・在宅におけるリスクマネジメント	講義	
	10	在宅におけるストーマ管理	講義	〃
	11	在宅酸素療法、在宅人工呼吸器の管理、災害への備え	講義	〃
	12	在宅経管栄養法、PEG管理、HPNの看護 ①	講義	〃
	13	在宅経管栄養法、PEG管理、HPNの看護 ②	講義	〃
	14	在宅における緩和ケア	講義	〃
	15	在宅における終末期ケア	講義	〃
評価	日常生活援助（講義 No.1～5）30点、医療処置に伴う看護（講義 No.6～15）70点			
参考文献	系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護の実践 地域・在宅看護論2 医学書院			
備考				